

64期生

# 1年生学年だより

豊中市立第五中学校 2016年3月10日(木) No.44

\*学年末テストの先生からの講評です!!

1日目 2月24日 (水)

	教科	☞テストコメント
1限	理科	<p>難しい範囲だったにもかかわらずすごくよく学習していたなという印象を受けました。ただ、作図については、しっかり復習している人とそうでない人で差が出たなと思いました。</p> <p>例えば、「力がはたらき始める点を何といいますか。」⇒「作用点」というように用語を答える問題ばかりではなく、「作用点とは何ですか。」というように用語の意味を聞かれる場合も少なくありません。今回は「浮力」についてのみの出題でしたが、このような問題が出てあわてることのないように、日々の学習を積み重ねていってください。</p> <p>前も言いましたが、日々の授業を真剣に聞くことが最大のテスト勉強になります。「今日はやる気がないから。」などと自分で言い訳を作らずに1日1日の授業を真剣に聞くことから始めましょう。</p> <p>学年があがるとただ覚えるだけでは対処できないことが増えてきます。「〇〇が△△だから□□になる。」という風に流れを理解して学習していきましょう。</p>
2限	国語	<p>今回のテストは時間をしっかりかけて復習できた人と、そうでない人との差が著しかったです。覚えるのに時間を必要とする漢字・文法は早くからテストに向けて取り組んで、細かい部分まで学習しておくことが大切です。</p> <p>文章題は比較的よく出来ていましたが、今回も設問をよく読まずに答え方の不備で得点出来なかった人も多く残念に思いました。</p> <p>次は、2年生になってのテストです。同じミスを繰り返さないようにして頑張っていきましょう。</p>

3限	技術・家庭	<p>&lt;技術分野&gt; 試験勉強をしていない人が多いという印象でした。木材の組織は、図の中の選択問題も不正解が多く、道具の問題も答えられていない人が多かったです。のこぎりは、引くときに切れるのかどうかという問題も、切断で使っているのだからほぼ100%で正解すべきところも、不正解が目立ちました。</p> <p>&lt;家庭分野&gt; テストの内容をしっかりと答えられていました。今回の範囲は、授業中に学んだことを定着させていることがよく分かる答案でした。2年生でも家庭科を自ら進んで学習していったほしいです。</p>
----	-------	---

2日目 2月25日 (木)

	教科	☞テストコメント
1限	英語	<p>単語の意味や発音、綴りを問う「知識の問題」では、日々の授業でしっかり学習している人が良く得点できていたように思います。また、文法の「理解度を観る問題」では、現在進行形や過去形、付加疑問文が中心でしたが、よく理解できている人とそうでない人の差がどんどん出てきています。今のうちに、しっかり文法内容を整理しておかないと、2年生になって困るのが目に見えています。きちんと復習しておきましょう。「表現」の問題としては、自分の好きな季節やその理由、週末の過ごし方などを自分の場合に当てはめて英文を作る問題でしたが、よくできていた人は、英語力の付いている人です。答え方を間違えていた人は、質問に対する答えが、Yes や No で答える問題なのかどうかをきちんと把握して、復習しておきましょう。</p> <p>2年生では、過去形の復習からスタートします。不規則動詞の活用表をたくさん練習して、覚えておきましょう。</p>

裏へと続く

2 限	数学	<p>普通の授業の様子から、だいたいの生徒はしっかり話を聞き、ノートを書いていたことで、結果につながったと思います。テスト直前の復習も含め、授業中にはポイントや大切なところを伝えているので、そこを押さえておけば結果につながっていたことでしょう。ただ、相変わらず「わかっていたのに・・・」「ケアレスミス」という生徒が多く、そのこのところを減らしていけるようにしてほしいです。</p> <p>これで、1年の定期テストはすべて終わりました。『資料の散らばりと代表値』に関しては、2年の最初のテスト範囲になります。これから授業を大切に、それぞれが数学を好きになったり、力をつけてもらえたらと思います。</p>
--------	----	--

2 限	保健 体育	<p>【実技男子】(20点) 今回のバスケットボールやサッカーの基本技能やルールについて、正解率が高くよく覚えられていました。間違いの文章を正しく書き直す問題が〇×だけの解答になっていたため、問題を最後まで読みきれていないのが、とても残念だったと感じました。また、持久走のスタート方法や安全に実施するための心拍数の計算問題の解答の空欄が多かったです。</p> <p>【保健男子】(80点) 前半部分の体の発育・発達や生殖機能については、記号の選択問題ということもあり、良く答えられていました。知的機能・情意機能の問題は約8割が空欄でした。欲求の正しく書き直す問題はサーカーの問題同様に〇×だけの解答になっていたのが残念でした。 (平均 51.2点)</p> <p>【実技女子】(20点) 持久走、ダンス、バスケットボールでは記述で答える問題が多かったので勉強している人としていない人の差が出たと思います。</p> <p>【保健女子】(80点) 保健分野では、記号問題が多かったので、解きやすかったと思います。気をつけて欲しい所は、問題をよく読み何を問われているのかをしっかりと理解し、答えられるようにしてください。全体的にしっかりと勉強していた人が多かったと思います。</p>
--------	----------	--

### 3日目 2月26日 (金)

教科	☞テストコメント	
1 限	社会	<p>今回のテストは範囲が広く、しっかり授業に取り組み、準備を早めにしていない人の差が大きかったです。知識を問う問題の正答率は高かったですが、起こった出来事の時期を問う問題や歴史の流れを問う問題に対する正答率が低かったです。また、時代の特徴を大きくとらえて、その説明が正しいか間違っているかを判断する問題に関しては、知識としてとらえるだけでなく、イメージとして理解することが大切です。そのためには、授業などでしっかりと「自分で考える」ことが、今後絶対的に必要になってきます。</p> <p>今回も漢字の間違いや問題の読み間違いなどで点を落とす人が多く、もったいないと感じました。また、問題の意味を良く理解していないような答えもありました。テストは受けて終わりではなく、次につなげるため・同じ間違いをしないためにも、間違いやすい漢字や、自分が勘違いしてしまったポイントをしっかりと確認して、同じ間違いを繰り返さないようにしましょう。</p> <p>また、歴史の単元は、覚える量は多いですが、流れがあるので興味を持って学習をすすめることができれば、効率は劇的にあがります。興味を持てるものから、学習を始めるのも良い方法だと思います。</p>